

## 特集

## これからの訪問リハビリテーションはどうあるべきか

これからの時代の訪問リハビリテーションー「身体機能回復モデル」から「幸せ-Well-being-支援モデル」の時代へ

株式会社リニエ R 竹中佐江子

高齢者への訪問リハビリテーション

八尾はあとふる病院リハビリテーション部 古賀阿沙子

在宅での ST の実際

株式会社ジェネラス 訪問看護ステーションはたるみどり 村瀬文康

小児の訪問リハビリテーション

リニエ訪問看護ステーションキッズ世田谷 川野晃裕

不登校児の訪問リハビリテーション

いろは訪問看護リハビリステーション 大戸普賢, 他

地域へつなぐ

医療法人社団涓泉会 山王リハビリ・クリニック 上原亮介

## 巻頭言

リハビリテーション医療に係る厚生労働省の施策

東京慈恵医科大学リハビリテーション医学講座 木下翔司

## 入門講座

小児リハビリテーションに必要な評価法 9

PEDI

慶應義塾大学名誉教授 里宇明元

透析患者の運動リスクと効果 1

血液透析と運動リスクの考え方

東北医科薬科大学リハビリテーション学 伊藤 修, 他

## 実践講座

精神科作業療法のエッセンス 5

医療観察法における作業療法

国立精神・神経医療研究センター病院精神リハビリテーション部 村田雄一

## 短報

身体的フレイルを評価する新しいシステムの開発

兵庫県立リハビリテーションセンター 陳 隆明, 他

## 調査

就労移行支援事業を利用した失語症者の就労について

一川崎市の地域リハビリテーションセンター

川崎市社会福祉事業団いんぼう川崎 齋藤 薫

日本のサリドマイド胎芽症者の現状ー主観的な「痛み」とその対応方法の実態調査

日本医療科学大学保健医療学部リハビリテーション学 小林 毅, 他

## 連載

認知症者・家族をさまざまな観点や立場から支える

コミュニケーションスキル 1

エッセンスとビットフォー

東京慈恵会医科大学精神医学講座 繁田雅弘

スポーツ用義足の最新事情 4

パラバドミントンに特化した義足の製作

鉄道弘済会義肢装具サポートセンター附属診療所 藤田悠介

研究費獲得への道 4

聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部 柴本 勇

## Sweet Spot

文学に見るリハビリテーション

筑波大学名誉教授 高橋正雄

映画に見るリハビリテーション

札幌学院大学名誉教授 二通 諭

## 学会印象記

リハビリテーション医療 DX 研究会 第 1 回学術集会

東京都立大学人間健康科学研究科理学療法科学域 桑原 渉

## バックナンバーと特集テーマ

ここに掲げた各号については、当社に在庫がございます。これ以前の号については東亜ブック ☎ 178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11, ☎ 03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, E-mail: st@toabook.com, <http://www.toabook.com/>) にお問い合わせください。

## 第49巻 (2021年)

第 8 号 社会参加の手段としての車椅子と関連用具

第 9 号 精神障害者を地域で支える

第10号 複合性局所疼痛症候群とリハビリテーション

第11号 呼吸リハビリテーションの新しい展開

第12号 介護予防に今こそ必要なリハビリテーション

## 第50巻 (2022年)

第 1 号 リハビリテーションにおける臨床倫理と合理的配慮

第 2 号 神経難病のリハビリテーション

第 3 号 脳卒中のリハビリテーション治療

ー新ガイドラインに基づく臨床実践

第 4 号 身近になったICTリハビリテーション

第 5 号 変形性関節症・変形性脊椎症の保存療法を究める

第 6 号 (増大号)加齢とリハビリテーション

第 7 号 身体障害児者施設・機関のサービスとその課題

第 8 号 摂食・嚥下障害と加齢/サルコペニア/低栄養

第 9 号 脊髄損傷の多角的マネジメント

第10号 障害者・高齢者の車両運転と安全

第11号 言語障害のリハビリテーション

第12号 コロナ禍からWithコロナ時代へ

ーリハビリテーションの変化

## 第51巻 (2023年)

第 1 号 障害・疾患を認識する

第 2 号 脳卒中下肢機能の徹底改善

第 3 号 遠隔リハビリテーション治療・支援のさらなる展開

第 4 号 転倒 どう防ぐ?

第 5 号 整形外科疾患の回復期リハビリテーション

第 6 号 社会的孤立とリハビリテーション

第 7 号 心臓リハビリテーションの新しい潮流